

学年	小学校 1 年生
教科	算数
単元	大きなかず（かぞえられる？あさがおのたね）
目標	10のまとまりの個数と端数がいくつと表すことができることに気づき、120程度までの数を数えることができる。
付けたい力	十進位取りのしくみを理解する。 （10がいくつと1がいくつという見方）
教材・問題のアイデア	<p>2学期に入り、2とび、5とびでの数え方を学んだ。それをもとに、夏休み中に集めたアサガオの種を数える活動を行った。</p> <p>しかし、種の数が多く、30以上の数を習っていない児童にとっては難しく、グループによって答えもバラバラになってしまった。</p> <p>その経験を生かし、3学期に学ぶ「大きなかず」の学習では、10のまとまりを作って数えることを学習した後で、再度、アサガオの種を実際に数える活動をおこなった。</p> <p>子どもたちは2学期には答えがバラバラであったアサガオの種を10のまとまりを使って正確に数えることができたことで、できるようになった自分を実感することができた。</p> <p>「他にも身の回りのものを数えてみたい」という思いが広がり、学級文庫の数、生活科で拾ったどんぐりの数、教室のマジックの数、クリップの数などを実際に数える活動を意欲的に行うことができた。</p>